

平成20年1月28日

グリーン・アクション

代表 アイリーン・美緒子・スミス 様  
美浜・大飯・高浜原発に反対する大阪の会  
代表 小山 英之 様

福井県安全環境部原子力安全対策課長

### 質問書ならびに要望書について (回答)

1月23日付で要望等のありました関西電力の「トラブル低減に向けた取組み計画」および原子力発電所の耐震安全性の確保について、下記のとおり回答します。

#### 記

1月15日に関西電力から報告を受けた「トラブル低減に向けた取組み計画」については、トラブルの低減に向けた方針や方向性を示したものであり、対策の内容やスケジュールなど、計画の一部に不明確な箇所が認められました。

県としては、報告を受けた際、副知事が関西電力に対し、詳細に県民に分かりやすく示すよう具体的な計画の策定を求めました。

現在、関西電力においては、1月16日の県原子力安全専門員会での審議結果等を踏まえ、より実効性の高い取組み計画の策定が進められており、今後、計画が着実に実行され、トラブル件数が低減されることが重要と考えております。

原子力発電所の耐震安全性については、現在、関西電力など事業者において、平成18年9月に改訂された国の耐震設計審査指針に基づき、耐震安全性の再評価が行われています。

県としては、新潟県中越沖地震や能登半島地震で得られた新しい知見を十分反映し、厳正かつ早期に実施するとともに、その結果を県民に分かりやすく説明するよう、国や事業者に強く要請しているところです。

今後、耐震安全性の評価結果については、県原子力安全専門委員会の審議等を通じ、厳正に確認していきます。